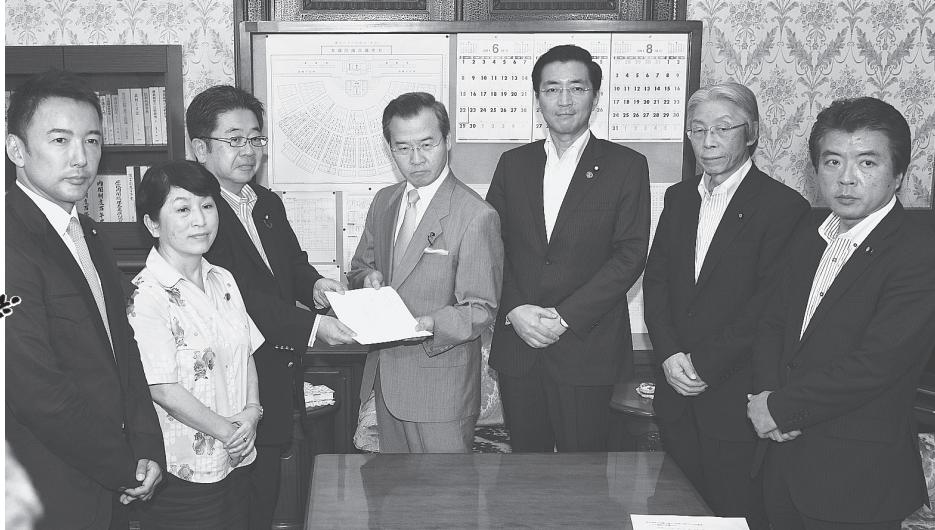


9条 が生きる道を



「秘密保護法廃止法案を参議院に提出する共産・社民両党と無所属の議員」16日、国会内

秘密法廃止法案を提出

昨年12月、圧倒的多数の国民の反対の中で成立が強行された秘密保護法。秘密法廃止の運動が成立後も広がり続けています。この中で日本共産党は6月16日、社民党、無所属議員と共に、秘

共同で参議院へ

密保護法の廃止法案を参議院に提出しました。

秘密法は、世論を抑え報道を操作しながら「戦争する国」づくりを進める、政権の武器。憲法9条を持つ日本では秘密法は廃止する以外にありません。

折り目

世論の力で廃止に 日本共産党

特定秘密保護法の撤廃を求める署名

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

【要望事項】

特定秘密保護法を撤廃すること

氏名	住所

取扱団体●日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-15-7 USビル2F

【お願い】お手数ですが、この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

憲法破壊のクーデター許すな

戦争反対、閣議決定やめよ



「戦争反対」「9条壊すな」のプラカードをあげる抗議集会参加者 17日、東京・白比谷野外音楽堂

解釈で9条壊すな

「殺し、殺される」そんな恐ろしい国への大転換を、国民多数の批判や不安に耳を貸さず、与党の密室協議を通じて、一内閣の判断で強行する一憲法破壊のクーデターに等しい暴挙は断じて許されません。

「解釈で“日本の宝”憲法9条を壊すな」の声を大きく広げましょう。

日本共産党

近畿民報

2014年6月 No.4(第158号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。